

令和２年度 三重県強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）開催要項

1 目的

自傷や他害行為に代表される著しい行動障害がある人に対して、障害福祉サービス事業所等において適切に支援が行えるよう、支援者に基礎的な知識と技術に関する情報を提供することを目的として実施します。

2 実施者

社会福祉法人三重県社会福祉協議会（三重県より受託）

3 研修対象者

障害福祉サービス事業所に従事しており、行動障害のある人の支援に携わっている、あるいは携わる可能性のある者

4 受講定員

A 日程：８０名 B 日程：８０名

5 研修日程

オンラインにて実施しますので、下記のとおり Zoom にていずれかの日程で受講をお願いします。ただし、必ずしも希望する日程で受講できるとは限りません。

A 日程 ３月１５日（月）・１６日（火） B 日程 ３月１７日（水）・１８日（木）

6 研修内容

別紙１「研修カリキュラム」のとおり

7 受講申込

（１）申込方法

原則、オンラインにて申込みを受付けます。下記の申込フォーム（Google フォーム）にアクセスし、必要事項を記入してお申し込みください。

《申込フォームの場所》

三重県社会福祉協議会ホームページ（<https://www.miewel-1.com/>）→【研修情報】→「令和２年度三重県強度行動障害研修【基礎研修】」→「申込フォーム」

（２）申込締切

令和３年２月７日（日）

8 受講決定

受講の可否及びオンライン研修のご案内は、「申込フォーム」に記入いただいたメールアドレスへ通知します。２月下旬に受講いただける方には受講決定を、受講をお断りする方にはその旨をそれぞれ通知します。

なお、定員を超える申し込みがあった場合は、三重県内の事業所に所属されている方及び支援対象者の有無並びに以下の内容等を勘案して受講決定するものとします。

- ・加算対象職員として予定されている方
- ・行動援護事業所において行動障害のある人の支援に携わる方（※１）
- ・重度訪問介護事業所において行動障害のある人の支援に携わる方（※２）
- ・障害福祉サービス事業所等に配置されているサービス管理責任者又は児童発達支援管理責任者
- ・指定相談支援事業所に配置されている相談支援専門員

※１ 基礎研修及び実践研修を修了した者は、行動援護従業者養成研修を修了したものとみなします。

※２ 基礎研修を修了した者は、重度訪問介護従業者養成研修（行動障害支援課程）を修了したものとみなします。

9 課題

受講にあたっては課題を提出するものとします。課題の内容、提出方法等詳細については、受講決定通知にてお示しします。

10 受講料

受講料は5,000円とし、3月15日（月）までに納付（振込）をお願いします。納付後は、いかなる場合も返金いたしません。

※受講「可」と決定させていただいた方のみ、「返信用封筒（受講料振込用紙・修了証書）」の提出を求めます（受講決定後、郵送してください）。

11 修了証書の交付

三重県強度行動障害支援者養成研修を修了（修了証書を交付）するためには、2日間の講義・演習を全て受講するものとします。ただし、15分以上オフラインとなる時間があつたり、受講態度が著しく不良であつたりする場合は、修了証書を交付いたしかねます。

修了証書については、研修終了後受講料の振込みが確認できた方へ直接郵送し交付するものとします。

12 個人情報の取扱い

三重県知事は、修了者について、修了証書番号、修了年月日、氏名及び生年月日等必要事項等を記載した名簿を作成し、個人情報として十分な注意を払った上で管理するものとします。

13 その他

（１）申込から修了証書交付までのプロセス

- ① 「Google フォームで申込む（2/7）」（受講者）
- ② 「メールにて受講決定（2/12）」（事務局）
- ③ 「返信用封筒（振込用紙・修了証書用）を事務局へ郵送（2/18）」（受講者）
- ④ 「振込用紙を送付（2/19）」（事務局）
- ⑤ 「受講料振込（3/15 まで）」（受講者）
- ⑥ 「受講確認、受講料振込確認後、修了証書を郵送」（事務局）

（２）受講方法・受講環境について

Zoomでのオンライン講義となりますので、別紙2にて機器環境をご確認願います。

(3) 受講にあたってのお願い

- ① 研修動画の一部又は全部を保存・録画等することを禁じます。また、動画を受講者以外が視聴することも禁じます。【厳守】
- ② 受講決定後にキャンセル・欠席される場合は、必ず事務局へご連絡ください。

三重県社会福祉協議会 福祉育成支援課 小倉・古郡・岩崎
電話059-213-0533 ファクス222-0305
ホームページ <https://www.miewel-1.com/>

(参考資料)

今後想定される支援の流れと強度行動障害支援者養成研修の位置づけについて

